

第2回藤枝市文化マスタープラン 懇話会 議事録

■実施日時：令和2年3月24日（金） 13時30分開始 15時30分終了

■実施場所：藤枝市役所西館3階 301会議室

■参加者：委員4名（定員7名）

事務局3名

■次第：1.開会

2.会長挨拶

3.協議事項 資料1

（1）計画について

（2）藤枝市の文化を取り巻く現状

（3）第2次文化マスタープラン骨子（案）について

4.その他

5.閉会

■資料：資料1 文化マスタープラン骨子案

1. 市民文化部スポーツ・文化局長挨拶

こんにちは。年度末のお忙しい中で、お集まりいただき、ありがとうございます。新型コロナウイルスの影響で、イベントの中止が相次いでいます。オリンピックについても、イタリアの合宿地になっている藤枝市においては、イタリア連絡を取り合いながら話し合いを進めていますが、連絡すらままならない状況で、心配しております。

先般、市内の策定委員会でも意見をいただいています。本日の懇話会でもさらにご意見をいただき、さらにブラッシュアップしていきたいと思っております。本日は、よろしく願いいたします。

2. 会長あいさつ

みなさま、大変な時期にお集まりいただき、ありがとうございます。世界中で新型コロナウイルスの影響を受けています。様々なかたちでニュースが飛び込んできます。そうした中で、なにかと枕詞に、不要不急という言葉をよく目にするようになりました。大変な状況になっているイタリアにおいては、家に出られないということで、ベランダで歌をうたうなど、文化の底力を感じる場面がありました。大変な状況ではありますが、よろしく願いいたします。

3. 協議事項

(1) 計画について/(2) 藤枝市の文化を取り巻く現状

(委員)

資料の中で、文化活動を行う場所について、美術館などの広域的な連携とあったが、具体的にはどうでしょうか。

(事務局)

現在、藤枝市では、美術館がありませんので、静岡市にある美術館をイメージしています。市外にある美術館の利用を想定していると思います。

(委員)

具体的に取り組もうと考えると、距離が課題となり、現実的ではないと思います。例えば、資料館などの一角に郷土を感じられる美術を展示するなどを考えるのはどうでしょうか。

(事務局)

ご指摘の施策については、具体的なものがないため、今後の課題と思います。

文化マスタープランについては、10年を一期としています。5年間の評価として、外部評価を実施しました。その際に、美術館などの連携について、意見が上がり、後期のプランに反映した内容となっています。ひとつの案として、大学の茶室を利用するなど意見がでました。

(会長)

学生の方で、美術館というのは、大学内にある展示場所を指していたと思います。版画の展示をしていたところを美術館という認識だったように思います。学生の美術作品を展示していた経緯もあったように思います

(委員)

地域おこし協力隊として活動していますと、個々になにかやりたいと思う意見はよく聞きます。ただし、リーダーをやりたいといわれる方は少ないと思います。ディレクションをできる方を育成するような事業はありますか。

(事務局)

裾野を広げるための取組は実施してきました。そこに参加してくれた人を集めて団体にすれば良かったのですが、現在は育成するような事業はありません。現代芸術の分野で、焼津市と藤枝市で活動されている方にご協力いただくことも考えています。リーダーは今後必要になると思っています。現在は、試行錯誤している段階です。

(委員)

現状の中で、人口の区分について、65歳以上については、毎年1%増えていると思います。15歳から64歳は減少しています。10年前にも、同じ課題があったと思います。今後の10年については、65歳以上で元気な高齢者も大事にしていくことが重要だと思います。シニア世代を入れて、活躍されている方もいるので、今後のプランを策定してほしいと思います。世代を意識したプランにしてほしいと思います。

(事務局)

グラフの区切りに関しては、年少人口、生産年齢人口、高齢者人口という3区分がありますので、人口はこの3区分で区切りが多くなっています。ご意見にあったように、少子高齢化は全国的な課題となっています。現在は、アクティブシニアという言葉がでてるように、生きがいつくりや生涯学習に関する施策についても重要となります。今後のプランには、藤枝市の市民誰もが文化にふれる機会があること、ふれられる環境があることが重要だと思いますので、策定に反映してきたいと思います。

(会長)

世代の区切りによって、課題や問題点があると思いますので、考慮いただければと思います。どこを重点的に実施していくのが重要だと思います。

(事務局)

事務局としては、子どもと高齢者の間の施策があまりないと感じています。市民は誰もが文化に取り組める事業を展開していきたいと思います。

(委員)

文化活動に関わる面で、70歳以上になると鑑賞よりも活動に興味があるとデータがありますが、基礎調査ではないと思いました。

(会長)

子育ての世代をどう考えるかもあると思いますので、意見にあったように、世代によって考えていかないといけないと思います。

(3) 第2次文化マスタープラン骨子(案)について

(委員)

「文化の力で藤枝を元気に」とありますが、もう一步踏み込んだことは検討しないのですか。

(事務局)

ヒアリング調査等で、プラン自体が浸透していないということがわかりました。もう一度、同じ理念としました。

(委員)

元気にということは、気力のことになるので、もう一步ステップアップしても良いのではないかと思います。例えば、活力という言葉を活用するのはどうでしょうか。

(事務局)

元気ということは、なにを捉えているのかというと、発展させることや活性化を図ることを元気という言葉を利用しています。未来を創造していくことも踏まえて、使用しています。サブタイトルで示していくことも一つかと思っています。

(事務局)

10年たつて変わらないのもどうかと思いますので、事務局で検討したいと思います。

言葉のはやりもあるともいますが、わかりやすい言葉にしたいと思います。

(会長)

施策体系については、案2の方が、わかりやすいのではないかと思います。行政の観点がでていて良いと思います。

(委員)

案2となっているのは、どれを指しますか。

(事務局)

施策の体系と重点プロジェクトで表現しています。

(委員)

目標が増えれば、やれない事業もでてくるのではないかと思います、いかがでしょうか。

(事務局)

事業を手広く実施したいというわけではなく、表現を変更したということになります。

(委員)

案1でいくとうことでしょうか。

(委員)

案1の方がわかりやすいと思います。施策の分類をしていく中で、楽なのは、案1ではないかと思っています。

(委員)

案2の方がいいのではないかと思います。

(委員)

行政としての表現でいけば、案2の方が良く、市民からみれば、案1の方がわかりやすいと思います。広報などで入ってきたことを考えると、案1の方がわかりやすいかなと思います。

(事務局)

行政の方の意見としても、案2はイメージが付きやすいですが、ご意見いただいたこと踏まえると、たしかにわかりづらい表現かもしれないと感じています。両方を一緒に考えた方が良いとも感じています。

(事務局)

今回は、市民に浸透することが目的だと感じていますので、案1の方が、わかりやすいのであれば、そうした要素を取り入れながら、案1と案2を合わせて検討していきたいと思います。

文言について工夫をしてつくっていききたいと思います。

(委員)

文化センターについて、今後の計画はありますのでしょうか。

(事務局)

文化センターについては、街道・文化課が所管のものではなく、市民の拠点となる施設です。方向性がみえてくれば、建て替えやリニューアルも検討できると思います。整理がつけば、入れていければいいなと思います。

(委員)

文化センターの駐車場に課題があります。老朽化も激しくなっていると思います。

(事務局)

立地条件はいいと思いますが、今後の課題となります。

(会長)

以前に、図書館の再編成がありました。文化センターについても、商業施設の空き店舗を活用していくのも一つだと思いました。柔軟な視点で考えることが大事だと思います。

(委員)

イベントを実施したい人もいますが、助成金を知らない方も多いので、使いやすい助成金を周知する必要があると思いました。若い人たちが、イベントやることで、シニア世代につながる可能性があると思いました。

(事務局)

いろいろなところで活躍することは大事だと思います。そうした視点も盛り込みながら、やっていきたいと思います。

(委員)

イベントを新たにつくるのではなく、今あるものを活用することも重要だと思います。少しの工夫で、環境がつかれると思います。

(事務局)

各課が推進している事業があると思いますので、既存の事業を活用しながら、検討することが必要だと思います。

(会長)

活動している人が活動しやすいように、環境を整えていくことが重要だと思います。SNSなども活用していくことで、情報が行き届くと思います。

(事務局)

情報発信は課題となっていますので、また、検討してほしいと思います。

(会長)

以上で、議事が終了となりますが、他にご意見等はございますか。ないようでしたら、以上で終わりたいと思います。

4.その他

(事務局)

担当主幹が、3月の人事異動で別部署へ異動となります。次回は、5月22日(金)になります。

以上